別紙様式第９－１号

Ｈ３０年度交付開始者用（別添２はＨ２９と同じ）

（この部分は削除してお使いください）

就農状況報告(独立・自営就農)

経営開始○年目・交付開始○年目　　前半・後半（○～○月分）

※下線部は、交付が終了した後は「交付終了後○年目」とする。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成　 　年 　　月　　 日

 殿

氏名 　　 　　印

　農業人材力強化総合支援事業実施要綱（平成24年４月６日付け23経営第3543号農林水産事務次官依命通知）別記１第６の２の（６）の規定に基づき就農状況報告を提出します。

　※下線部は準備型の場合は「１の（７）」とする。

1. 独立・自営就農（予定）時期（どちらかにチェックする。（経営開始型受給者の場合は記載不要。））

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 既に就農している　　　　 | 　 年　　月　　日就農 |
|  | まだ就農していない ※ | 　 年　　月就農予定 |

　　　　※まだ就農していない場合は、以下の欄は記入不要

２．営農実績報告

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 作物・部門名 | 作付面積(a)・飼養頭数等 |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
| 合　計 |  |
| 家族労働力 | 氏 　　名 | 年齢・続柄等 | 農業従事日数 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 雇用労働力 | （人・日） |

３．経営規模の報告

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 経営耕地 | 区分 | 面積（a） |
| 所有地 |  |
| 借入地 | 親族から |  |
| 第三者から |  |
| 作業受託 | 作目 | 作業内容 | 実績 |
|  |  |  |

４．前年の所得 ＊１

|  |  |
| --- | --- |
|  | 万円 |

５．農業経営基盤強化準備金（どちらかにチェックする。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 積み立てている |  |
|  | 積み立てていない |  |
| 農業者が、経営所得安定対策等の交付金を農業経営改善計画などに従い、「農業経営基盤強化準備金」として積み立てた場合、この積立額について、個人は必要経費に、法人は損金に算入できる制度。 |

６．地域のサポート体制について

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 専属担当者（経営・技術） | 専属担当者（営農資金） | 専属担当者（農地） |
| 氏名又は職名 |  |  |  |

相談実績又は今後相談したいことについて

|  |
| --- |
|  |

７．報告対象期間における交流会への参加について（どちらかにチェックする。）

|  |  |
| --- | --- |
|  | 参加した |
|  | 参加しなかった |

（「参加した」にチェックした場合は以下も記載する。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 参加した回数 | 回 |  |
| 交流会の内容（対象者、実施内容など） |  |

８．農業共済その他農業関係の保険への加入状況について

（どちらかにチェックする。）

|  |  |
| --- | --- |
|  | 加入している |
|  | 加入していない |

（「加入している」にチェックした場合は以下も記載する。）

|  |  |
| --- | --- |
| 加入している農業共済等の名称 |  |

９．計画達成に向けた今後の課題

|  |
| --- |
|  |

添付書類

別添　１．作業日誌の写し＊２

２．決算書及び所得証明書の写し（７月の報告の際のみ添付する。）＊３

３．通帳及び帳簿の写し＊２

４．農地及び主要な農業機械・施設の一覧、農地基本台帳及び契約書等の写し＊２

（変更がない場合、２回目以降の報告の際は既に提出している農地基本台帳及び契約書の写しは省略することが出来る。）※親族からの農地が主で独立・自営就農し、農地の所有権を移転した場合は農地基本台帳の写し等の提出が必要。

５．青色申告決算書（農業経営基盤強化準備金を積み立てている場合）＊３

６.農業経営改善計画又は青年等就農計画認定書の写し＊４

＊１　７月の報告の際のみ記入する。（資金を除く。）

＊２　準備型研修終了後については、交付期間の1.5倍（別記１第５の１の（２）なお書きにより海外研修を実施した場合は５年間）又は２年間のいずれか長い期間（親族から貸借した農地が主で独立・自営就農する場合は除く。）及び、親元就農した者が当該農業経営を継承する又は当該農業経営を法人化している場合は当該法人の経営者（親族との共同経営者になる場合を含む。）となる場合の１回目の報告の際のみ添付する。

＊３　経営開始型の交付期間のみ添付する。

＊４　準備型の交付を受けた場合、認定後最初の報告のみ添付する。複数の新規就農者で法人を立ち上げる場合又は既存の法人に役員として加わる場合は、法人の定款等の確認できる書類の写しを添付する。

※　様式の２、３及び別添２の内容について、基盤強化法の基本要綱に基づく農業経営指標による自己チェックを提出している場合は、そのチェック表を添付することで、２、３及び別添２の記載を省略できる。

別添１

作業日誌

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 作　業　内　容 | 作業時間 |
| 　月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  | 合　計 |  |

※　上記内容が記載された作業日誌であれば、本様式に限らない。

別紙様式第９－１号

Ｈ２９年度交付開始者用

（この部分は削除してお使いください）

就農状況報告(独立・自営就農)

経営開始○年目・交付開始○年目　　前半・後半（○～○月分）

※下線部は、交付が終了した後は「交付終了後○年目」とする。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成　 　年 　　月　　 日

 殿

氏名 　　 　　印

　農業人材力強化総合支援事業実施要綱（平成24年４月６日付け23経営第3543号農林水産事務次官依命通知）別記１第６の２の（６）の規定に基づき就農状況報告を提出します。

　※下線部は準備型の場合は「１の（７）」とする。

1. 独立・自営就農（予定）時期（どちらかにチェックする。（経営開始型受給者の場合は記載不要。））

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 既に就農している　　　　 | 　 年　　月　　日就農 |
|  | まだ就農していない ※ | 　 年　　月就農予定 |

　　　　※まだ就農していない場合は、以下の欄は記入不要

２．営農実績報告

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 作物・部門名 | 作付面積(a)・飼養頭数等 |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
| 合　計 |  |
| 家族労働力 | 氏 　　名 | 年齢・続柄等 | 農業従事日数 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 雇用労働力 | （人・日） |

３．経営規模の報告

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 経営耕地 | 区分 | 面積（a） |
| 所有地 |  |
| 借入地 |  |
| 作業受託 | 作目 | 作業内容 | 実績 |
|  |  |  |

４．前年の所得 ＊１

|  |  |
| --- | --- |
|  | 万円 |

５．農業経営基盤強化準備金（どちらかにチェックする。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 積み立てている |  |
|  | 積み立てていない |  |
| 農業者が、経営所得安定対策等の交付金を農業経営改善計画などに従い、「農業経営基盤強化準備金」として積み立てた場合、この積立額について、個人は必要経費に、法人は損金に算入できる制度。 |

６．地域のサポート体制について

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 専属担当者（経営・技術） | 専属担当者（営農資金） | 専属担当者（農地） |
| 氏名又は職名 |  |  |  |

相談実績又は今後相談したいことについて

|  |
| --- |
|  |

７．報告対象期間における交流会への参加について（どちらかにチェックする。）

|  |  |
| --- | --- |
|  | 参加した |
|  | 参加しなかった |

（「参加した」にチェックした場合は以下も記載する。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 参加した回数 | 回 |  |
| 交流会の内容（対象者、実施内容など） |  |

８．計画達成に向けた今後の課題

|  |
| --- |
|  |

添付書類

別添　１．作業日誌の写し＊２

２．決算書及び所得証明書の写し（７月の報告の際のみ添付する。）＊３

３．通帳及び帳簿の写し＊２

４．農地及び主要な農業機械・施設の一覧及び契約書等の写し＊２

（変更がない場合、２回目以降の報告の際は既に提出している契約書の写しは省略することが出来る。）※親族からの農地が主で独立・自営就農し、農地の所有権を移転した場合は農地の契約書等の提出が必要。

５．青色申告決算書（農業経営基盤強化準備金を積み立てている場合）＊３

６.農業経営改善計画又は青年等就農計画認定書の写し＊４

＊１　７月の報告の際のみ記入する。（資金を除く。）

＊２　準備型研修終了後については、交付期間の1.5倍（別記１第５の１の（２）なお書きにより海外研修を実施した場合は５年間）又は２年間のいずれか長い期間（親族から貸借した農地が主で独立・自営就農する場合は除く。）及び、親元就農した者が当該農業経営を継承する又は当該農業経営を法人化している場合は当該法人の経営者（親族との共同経営者になる場合を含む。）となる場合の１回目の報告の際のみ添付する。

＊３　経営開始型の交付期間のみ添付する。

＊４　準備型の交付を受けた場合、認定後最初の報告のみ添付する。複数の新規就農者で法人を立ち上げる場合又は既存の法人に役員として加わる場合は、法人の定款等の確認できる書類の写しを添付する。

※　様式の２、３及び別添２の内容について、基盤強化法の基本要綱に基づく農業経営指標による自己チェックを提出している場合は、そのチェック表を添付することで、２、３及び別添２の記載を省略できる。

別添１

作業日誌

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 作　業　内　容 | 作業時間 |
| 　月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  | 合　計 |  |

別添２

決　算　書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 計　画a | 実　績ｂ | 実績／計画ｂ ／ ａ |
| 農　業　収　入 | ○○（作目） | 経営規模 |  |  |  |
| 生産量 |  |  | 　 |
| 売上高 |  |  | 　 |
|  | 経営規模 |  |  | 　 |
| 生産量 |  |  |  |
| 売上高 |  |  |  |
|  | 経営規模 |  |  |  |
| 生産量 |  |  |  |
| 売上高 |  |  |  |
| その他 |  |  |  |  |
| 農業次世代人材投資資金 |  |  |  |
| 収 入 計 ①（資金を除く） |  |  |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 計　画a | 実　績ｂ | 実績／計画ｂ ／ ａ |
| 農　業　経　営　費 | 原材料費 |  |  |  |
| 減価償却費 |  |  |  |
| 出荷販売経費 |  |  |  |
| 雇用労賃 |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 支 出 計 ② |  |  |  |
| 【参考】設備投資（内容、金額） |  |  |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 農 業 所 得 計 ③ ＝ ①－② |  |  |  |
| 農 外 所 得 ④ |  | 所 得 合 計 ③＋④ |  |

別紙様式第９－１号

Ｈ２８年度給付開始者用

（この部分は削除してお使いください）

就農状況報告(独立・自営就農)

経営開始○年目・受給開始○年目　　前半・後半（○～○月分）

※下線部は、給付が終了した後は「給付終了後○年目」とする。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成　 　年 　　月　　 日

 殿

氏名 　　 　　印

　新規就農・経営継承総合支援事業実施要綱（平成24年４月６日付け23経営第3543号農林水産事務次官依命通知）別記１第６の２の（６）の規定に基づき就農状況報告を提出します。

　※下線部は準備型の場合は「１の（７）」とする。

1. 独立・自営就農（予定）時期（どちらかにチェックする。（経営開始型受給者の場合は記載不要。））

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 既に就農している　　　　 | 　 年　　月　　日就農 |
|  | まだ就農していない ※ | 　 年　　月就農予定 |

　　　　※まだ就農していない場合は、以下の欄は記入不要

２．営農実績報告

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 作物・部門名 | 作付面積(a)・飼養頭数等 |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
| 合　計 |  |
| 家族労働力 | 氏 　　名 | 年齢・続柄等 | 農業従事日数 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 雇用労働力 | （人・日） |

３．経営規模の報告

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 経営耕地 | 区分 | 面積（a） |
| 所有地 |  |
| 借入地 |  |
| 作業受託 | 作目 | 作業内容 | 実績 |
|  |  |  |

４．前年の所得 ＊１

|  |  |
| --- | --- |
|  | 万円 |

５．農業経営基盤強化準備金（どちらかにチェックする。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 積み立てている |  |
|  | 積み立てていない |  |
| 農業者が、経営所得安定対策等の交付金を農業経営改善計画などに従い、「農業経営基盤強化準備金」として積み立てた場合、この積立額について、個人は必要経費に、法人は損金に算入できる制度。 |

６．地域の相談体制について

|  |  |
| --- | --- |
| 相談する相手 | 左の者に相談する頻度（左欄にチェックした場合、当てはまる頻度のうちいずれかにチェックする。） |
| 週１回～それ以上 | 月１～２回程度 | ２、３ヶ月に１回程度 | 相談していない |
| 市町村の職員 |  |  |  |  |
| 普及指導員 |  |  |  |  |
| 指導農業士 |  |  |  |  |
| ＪＡの営農指導員 |  |  |  |  |
| 研修先の農業者 |  |  |  |  |
| 近所の農業者 |  |  |  |  |
| 家族 |  |  |  |  |
| その他（具体的に　　　　 　　　　　） |  |  |  |  |

７．報告対象期間における交流会への参加について（どちらかにチェックする。）

|  |  |
| --- | --- |
|  | 参加した |
|  | 参加しなかった |

（「参加した」にチェックした場合は以下も記載する。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 参加した回数 | 回 |  |
| 交流会の内容（対象者、実施内容など） |  |

８．計画達成に向けた今後の課題

|  |
| --- |
|  |

添付書類

別添　１．作業日誌の写し＊２

２．決算書及び所得証明書の写し（７月の報告の際のみ添付する。）＊３

３．通帳及び帳簿の写し＊２

４．農地及び主要な農業機械・施設の一覧及び契約書等の写し＊２

（変更がない場合、２回目以降の報告の際は既に提出している契約書の写しは省略することが出来る。）※親族からの農地が主で独立・自営就農し、農地の所有権を移転した場合は農地の契約書等の提出が必要。

５．青色申告決算書（農業経営基盤強化準備金を積み立てている場合）

＊１　７月の報告の際のみ記入する。（給付金を除く。）

＊２　準備型研修終了後については、給付期間の1.5倍又は２年間のいずれか長い期間（親族から貸借した農地が主で独立・自営就農する場合は除く。）及び、親元就農した者が当該農業経営を継承する又は当該農業経営を法人化している場合は当該法人の経営者（親族との共同経営者になる場合を含む。）となる場合の１回目の報告の際のみ添付する。

＊３　経営開始型の受給期間のみ添付する。

※　様式の２、３及び別添２の内容について、基盤強化法の基本要綱に基づく農業経営指標による自己チェックを提出している場合は、そのチェック表を添付することで、２、３及び別添２の記載を省略できる。

別添１

作業日誌

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 作　業　内　容 | 作業時間 |
| 　月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  | 合　計 |  |

別添２

決　算　書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 計　画a | 実　績ｂ | 実績／計画ｂ ／ ａ |
| 農　業　収　入 | ○○（作目） | 経営規模 |  |  |  |
| 生産量 |  |  | 　 |
| 売上高 |  |  | 　 |
|  | 経営規模 |  |  | 　 |
| 生産量 |  |  |  |
| 売上高 |  |  |  |
|  | 経営規模 |  |  |  |
| 生産量 |  |  |  |
| 売上高 |  |  |  |
| その他 |  |  |  |  |
| 青年就農給付金 |  |  |  |
| 収 入 計 ①（給付金を除く） |  |  |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 計　画a | 実　績ｂ | 実績／計画ｂ ／ ａ |
| 農　業　経　営　費 | 原材料費 |  |  |  |
| 減価償却費 |  |  |  |
| 出荷販売経費 |  |  |  |
| 雇用労賃 |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 支 出 計 ② |  |  |  |
| 【参考】設備投資（内容、金額） |  |  |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 農 業 所 得 計 ③ ＝ ①－② |  |  |  |
| 農 外 所 得 ④ |  | 所 得 合 計 ③＋④ |  |

別紙様式第９－１号

Ｈ２７年度給付開始者用（別添１、２はＨ２８と同じ）

（この部分は削除してお使いください）

就農状況報告(独立・自営就農)

経営開始○年目・受給開始○年目　　前半・後半（○～○月分）

※下線部は、給付が終了した後は「給付終了後○年目」とする。

平成　 　年 　　月　　 日

公益社団法人富山県農林水公社

理事長　　寺林　敏　　　　殿

氏名 　　 　　印

　新規就農・経営継承総合支援事業実施要綱（平成24年４月６日付け23経営第3543号農林水産事務次官依命通知）別記１第６の２の（６）の規定に基づき就農状況報告を提出します。

　※下線部は準備型の場合は「１の（７）」とする。

1. 独立・自営就農（予定）時期（どちらかにチェックする。（経営開始型受給者の場合は記載不要。））

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 既に就農している　　　　 | 　 年　　月　　日就農 |
|  | まだ就農していない ※ | 　 年　　月就農予定 |

　　　　※まだ就農していない場合は、以下の欄は記入不要

２．営農実績報告

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 作物・部門名 | 作付面積(a)・飼養頭数等 |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
| 合　計 |  |
| 家族労働力 | 氏 　　名 | 年齢・続柄等 | 農業従事日数 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 雇用労働力 | （人・日） |

３．経営規模の報告

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 経営耕地 | 区分 | 面積（a） |
| 所有地 |  |
| 借入地 |  |
| 作業受託 | 作目 | 作業内容 | 実績 |
|  |  |  |

４．前年の所得 ＊１

|  |  |
| --- | --- |
|  | 万円 |

５．計画達成に向けた今後の課題

|  |
| --- |
|  |

添付書類

別添　１．作業日誌の写し＊２

２．決算書及び所得証明書の写し（７月の報告の際のみ添付する。）＊３

３．通帳及び帳簿の写し＊２

４．農地及び主要な農業機械・施設の一覧及び契約書等の写し＊２

（変更がない場合、２回目以降の報告の際は既に提出している契約書の写しは省略することが出来る。）※親族からの農地が主で独立・自営就農し、農地の所有権を移転した場合は農地の契約書等の提出が必要。

＊１　７月の報告の際のみ記入する。（給付金を除く。）

＊２　準備型研修終了後については、給付期間の1.5倍又は２年間のいずれか長い期間（親族から貸借した農地が主で独立・自営就農する場合は除く。）及び、親元就農した者が当該農業経営を継承する又は当該農業経営を法人化している場合は当該法人の経営者（親族との共同経営者になる場合を含む。）となる場合の１回目の報告の際のみ添付する。

＊３　経営開始型の受給期間のみ添付する。

※　様式の２、３及び別添２の内容について、新基盤強化法の基本要綱に基づく農業経営指標による自己チェックを提出している場合は、そのチェック表を添付することで、２、３及び別添２の記載を省略できる。

別紙様式第９－１号

Ｈ２６年度給付開始者用（別添１、２はＨ２８と同じ）

（この部分は削除してお使いください）

就農状況報告(独立・自営就農)

経営開始○年目・受給開始○年目　　前半・後半（○～○月分）

※下線部は、給付が終了した後は「給付終了後○年目」とする。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成　 　年 　　月　　 日

 殿

氏名 　　 　　印

　新規就農・経営継承総合支援事業実施要綱（平成24年４月６日付け23経営第3543号農林水産事務次官依命通知）別記１第６の２の（６）の規定に基づき就農状況報告を提出します。

　※下線部は準備型の場合は「１の（７）」とする。

１．独立・自営就農（予定）時期（どちらかにチェックする。（経営開始型受給者の場合は記載不要。））

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 既に就農している　　　　 | 　 年　　月　　日就農 |
|  | まだ就農していない ※ | 　 年　　月就農予定 |

　　　　※まだ就農していない場合は、以下の欄は記入不要

２．営農実績報告

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 作物・部門名 | 作付面積(a)・飼養頭数等 |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
| 合　計 |  |
| 家族労働力 | 氏 　　名 | 年齢・続柄等 | 農業従事日数 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 雇用労働力 | （人・日） |

３．経営規模の報告

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 経営耕地 | 区分 | 面積（a） |
| 所有地 |  |
| 借入地 |  |
| 作業受託 | 作目 | 作業内容 | 実績 |
|  |  |  |

４．前年の所得 ＊１

|  |  |
| --- | --- |
|  | 万円 |

５．計画達成に向けた今後の課題

|  |
| --- |
|  |

添付書類

別添　１．作業日誌の写し＊２

２．決算書及び所得証明書の写し（７月の報告の際のみ添付する。）＊３

３．通帳及び帳簿の写し＊２

４．農地及び主要な農業機械・施設の一覧及び契約書等の写し＊２

　　　　　（２回目以降の報告の際は既に提出している契約書の写しは省略することが出来る。）

＊１　７月の報告の際のみ記入する。（給付金を除く。）

＊２　準備型研修終了後については、給付期間の1.5倍又は２年間のいずれか長い期間及び、親元就農した者が当該農業経営を継承する又は当該農業経営を法人化している場合は当該法人の経営者（親族との共同経営者になる場合を含む。）となる場合の１回目の報告の際のみ添付する。

＊３　経営開始型の受給期間のみ添付する。

別紙様式第９－１号

Ｈ２４、２５年度給付開始者用（別添１、２はＨ２８と同じ）

（この部分は削除してお使いください）

就農状況報告(独立・自営就農)(　年目　１～６月・７～１２月)

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成　 　年 　　月　　 日

　　　　殿

氏名 　　 　　印

　新規就農・経営継承総合支援事業実施要綱（平成24年４月６日付け23経営第3543号農林水産事務次官依命通知）別記１第６の１の（７）の規定に基づき就農状況報告を提出します。

１．就農（予定）時期（どちらかにチェックする。（経営開始型受給者の場合は記載不要。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 既に就農している　　　　 | 　 年　　月　　日就農 |
|  | まだ就農していない ※ | 　 年　　月就農予定 |

　　　　※まだ就農していない場合は、以下の欄は記入不要

２．営農実績報告

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 作物・部門名 | 作付面積(a)・飼養頭数等 |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
| 合　計 |  |
| 家族労働力 | 氏 　　名 | 年齢・続柄等 | 年間農業従事日数 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 雇用労働力 | （人／日） |

３．経営規模の報告

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 経営耕地 | 区分 | 面積（a） |
| 所有地 |  |
| 借入地 |  |
| 作業受託 | 作目 | 作業内容 | 実績 |
|  |  |  |

４．前年の所得 ＊１

|  |  |
| --- | --- |
|  | 万円 |

５．計画達成に向けた今後の課題

|  |
| --- |
|  |

添付書類＊２

別添　１．作業日誌の写し

２．決算書及び所得証明書の写し（７月の報告の際のみ添付する。）

３．通帳及び帳簿の写し

４．農地及び主要な農業機械・施設の一覧及び契約書等の写し

　　　　　（２回目以降の報告の際は既に提出している契約書の写しは省略することが出来る。）

＊１　７月の報告の際のみ記入する。

＊２　経営開始型の受給期間のみ添付する。